

単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項

当行は単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率の算定に関し、専門業務実務指針4465「自己資本比率及びレバレッジ比率の算定に対する合意された手続業務に関する実務指針」に基づき、有限責任 あずさ監査法人の外部監査を受けております。

当該外部監査は、単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率そのものやその算定に係る内部管理体制について意見又は結論を表明するものではなく、外部監査人が、当行と合意した範囲において手続きを実施した結果を当行宛に報告するものであります。なお、財務諸表の監査又は財務報告に係る内部統制の監査の一部ではありません。

また、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」については、自己資本比率告示等に基づいて作成しており、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」以外で用いられる用語とは内容が異なる場合があります。

■単体自己資本比率に関する事項

単体自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第19号。以下、「自己資本比率告示」という)に定められた算式に基づき算出しております。

当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの額の算出においては先進的内部格付手法を採用しております。また、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては先進的計測手法を採用しております。

■自己資本の構成(CC1)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2021年度中間期末	2022年度中間期末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目(1)				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,155,308	6,377,326	
1a	⊕ ⁵ 資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548	
2	⊕ ⁵ 利益剰余金の額	3,162,092	3,436,172	
1c	⊕ ⁵ 自己株式の額(△)	—	—	
26	⊕ ⁵ 社外流出予定額(△)	342,332	394,394	
	⊕ ⁵ 上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	1,852,390	419,731	(a)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	8,007,699	6,797,058	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目(2)				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	187,061	182,464	
8	⊕ ⁵ のれんに係るものの額	—	—	
9	⊕ ⁵ のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	187,061	182,464	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	26,799	△329,315	
12	適格引当金不足額	—	—	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	57,810	54,146	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	7,834	36,629	
15	前払年金費用の額	276,414	321,649	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	⊕ ⁵ その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	⊕ ⁵ 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
21	⊕ ⁵ 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	⊕ ⁵ その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	⊕ ⁵ 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
25	⊕ ⁵ 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	555,920	265,574	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	7,451,778	6,531,483	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ	
		2021年度中間期末	2022年度中間期末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目	
その他Tier1資本に係る基礎項目（3）					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,155,000	1,235,000	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—		
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	1,155,000	1,235,000		
その他Tier1資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	25,525	25,525		
42	Tier2資本不足額	—	—		
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	25,525	25,525		
その他Tier1資本					
44	その他Tier1資本の額((二)-(ホ)) (ハ)	1,129,474	1,209,474		
Tier1資本					
45	Tier1資本の額((ハ)+(ハ)) (ト)	8,581,252	7,740,957		
Tier2資本に係る基礎項目（4）					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	778,809	757,323	
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	201,724	—		
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	45,276	89,616		
50a	うち一般貸倒引当金Tier2算入額	—	—		
50b	うち適格引当金Tier2算入額	45,276	89,616		
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	1,025,809	846,939		

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2021年度中間期末	2022年度中間期末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る調整項目 (5)				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	33,585	43,443	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	33,585	43,443	
Tier2資本				
58	Tier2資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	992,224	803,496	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	9,573,477	8,544,453	
リスク・アセット (6)				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	59,098,693	67,080,519	
自己資本比率 (7)				
61	普通株式等Tier1比率((ハ)/(ヲ))	12.60%	9.73%	
62	Tier1比率((ト)/(ヲ))	14.52%	11.53%	
63	総自己資本比率((ル)/(ヲ))	16.19%	12.73%	
調整項目に係る参考事項 (8)				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	546,376	534,165	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	291,049	294,078	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	166	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	2,309	3,934	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	45,276	89,616	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	289,534	301,232	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (10)				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	123,735	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	201,724	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	18,680	—	

(単位：百万円)

項目	2021年度中間期末	2022年度中間期末
単体総所要自己資本額((ヲ)×8%)	4,727,895	5,366,441

■リスク・アセットの概要(OV1)

(単位：百万円)

OV1：リスク・アセットの概要					
国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2022年度中間期末	2021年度中間期末	2022年度中間期末	2021年度中間期末
1	信用リスク	41,995,220	39,913,620	3,554,676	3,379,141
2	うち、標準的手法適用分	—	—	—	—
3	うち、内部格付手法適用分	40,637,298	38,760,770	3,446,042	3,286,913
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	1,357,921	1,152,850	108,633	92,228
4	カウンターパーティ信用リスク	3,770,967	3,042,967	307,839	248,534
5	うち、SA-CCR適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	1,040,153	753,752	88,205	63,918
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、CVAリスク	2,384,848	1,916,338	190,787	153,307
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	102,367	64,800	8,189	5,184
	その他	243,598	308,076	20,657	26,124
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	575,290	1,680,986	48,784	142,547
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(ルック・スルー方式)	2,314,251	2,094,506	185,140	167,560
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(マンドート方式)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式250%)	10,700	40,183	907	3,407
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式400%)	488,507	354,766	41,425	30,084
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(フォールバック方式1250%)	51,941	9,415	4,155	753
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	1,458,730	1,104,859	116,698	88,388
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	1,172,095	972,262	93,767	77,780
14	うち、外部格付準拠方式適用分	281,762	132,597	22,540	10,607
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	4,872	—	389	—
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	—	—	—	—
16	マーケット・リスク	2,003,203	1,592,695	160,256	127,415
17	うち、標準的方式適用分	3,073	21,644	245	1,731
18	うち、内部モデル方式適用分	2,000,129	1,571,051	160,010	125,684
19	オペレーショナル・リスク	2,448,128	2,337,195	195,850	186,975
20	うち、基礎的手法適用分	—	—	—	—
21	うち、粗利益配分手法適用分	—	—	—	—
22	うち、先進的計測手法適用分	2,448,128	2,337,195	195,850	186,975
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	1,151,671	727,624	97,661	61,702
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	8,163,072	3,642,303	653,045	291,384
25	合計(1.06倍適用後)	67,080,519	59,098,693	5,366,441	4,727,895

■銀行勘定の金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク		イ	ロ	ハ	ニ
項番		△EVE		△NII	
		2022年度 中間期末	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	2021年度 中間期末
1	上方パラレルシフト	22,112	784,313	△329,361	△295,424
2	下方パラレルシフト	66,213	1,905	527,957	493,226
3	スティープ化	101,100	370,057		
4	フラット化	10,916	32,098		
5	短期金利上昇	15,771	191,125		
6	短期金利低下	110,646	34,833		
7	最大値	110,646	784,313	527,957	493,226
		ホ		へ	
		2022年度中間期末		2021年度中間期末	
8	Tier1資本の額	7,740,957		8,581,252	

(注)△NIIにおける中央銀行への預金の金利は、市場金利に連動するものとしています。

■中間貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係(CC2)

(単位：百万円)

項目	イ		ロ	ハ
	公表中間貸借対照表		別紙様式第一号を 参照する番号又は記号	付表を参照する 番号又は記号
	2021年度中間期末	2022年度中間期末		
(資産の部)				
現金預け金	66,489,624	65,991,341		
コールローン	2,429,867	7,075,668		
買現先勘定	2,063,690	1,178,424		
債券貸借取引支払保証金	1,848,579	1,884,837		
買入金銭債権	1,919,441	2,316,004		
特定取引資産	1,434,541	3,157,387		6-a
有価証券	36,507,327	31,630,177		6-b
貸出金	82,073,805	96,029,464		6-c
外国為替	3,199,259	2,713,664		
その他資産	4,168,562	9,544,304		6-d
有形固定資産	771,358	769,906		
無形固定資産	269,618	262,992		2
前払年金費用	398,406	463,605		3
支払承諾見返	10,546,547	16,259,230		
貸倒引当金	△426,288	△571,221		
資産の部合計	213,694,342	238,705,788		
(負債の部)				
預金	133,817,619	147,864,317		
譲渡性預金	11,978,248	14,563,142		
コールマネー	911,296	876,444		
売現先勘定	10,028,802	12,819,034		
債券貸借取引受入担保金	602,720	219,661		
コマニシャル・ペーパー	1,383,720	1,227,039		
特定取引負債	1,065,041	2,057,078		6-e
借入金	25,658,616	20,537,074		7-a
外国為替	1,547,397	1,664,352		
社債	1,046,297	719,101		7-b
信託勘定借	2,444,396	2,226,616		
その他負債	3,711,326	10,410,455		6-f
賞与引当金	12,094	11,738		
ポイント引当金	703	907		
睡眠預金払戻損失引当金	7,049	2,246		
繰延税金負債	553,094	26,761		4-a
再評価に係る繰延税金負債	29,338	29,132		4-b
支払承諾	10,546,547	16,259,230		
負債の部合計	205,344,311	231,514,336		
(純資産の部)				
資本金	1,770,996	1,770,996		1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554		1-b
利益剰余金	3,162,092	3,436,172		1-c
自己株式	△210,003	△210,003		1-d
株主資本合計	6,497,640	6,771,720		
その他有価証券評価差額金	1,801,553	723,335		
繰延ヘッジ損益	25,250	△329,154		5
土地再評価差額金	25,587	25,550		
評価・換算差額等合計	1,852,390	419,731	(a)	
純資産の部合計	8,350,031	7,191,452		
負債及び純資産の部合計	213,694,342	238,705,788		

※規制上の貸借対照表と会計上の貸借対照表は同一であります。

(付表)

1.株主資本

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	参照番号
資本金	1,770,996	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-b
利益剰余金	3,162,092	3,436,172		1-c
自己株式	△210,003	△210,003	適格旧Tier1資本調達手段	1-d
株主資本合計	6,497,640	6,771,720		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
普通株式に係る株主資本の額	6,497,640	6,771,720	社外流出予定額調整前	
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548		1a
うち、利益剰余金の額	3,162,092	3,436,172		2
うち、自己株式の額(△)	—	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2.無形固定資産

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	参照番号
無形固定資産	269,618	262,992		2

上記に係る税効果

82,557 80,528

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 うち、のれんに係るものの額	—	—		8
無形固定資産 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	187,061	182,464	ソフトウェア等	9
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)の額	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
調整項目不算入額	—	—		74

3.前払年金費用

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	参照番号
前払年金費用	398,406	463,605		3

上記に係る税効果

121,991 141,956

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	276,414	321,649		15

4.繰延税金資産

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	参照番号
繰延税金負債	553,094	26,761		4-a
再評価に係る繰延税金負債	29,338	29,132		4-b
無形固定資産の税効果勘案分	82,557	80,528		
前払年金費用の税効果勘案分	121,991	141,956		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	—	166	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
調整項目不算入額	—	166		75

5.繰延ヘッジ損益

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	25,250	△329,154		5

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	26,799	△329,315	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6.金融機関向け出資等の対象科目

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	参照番号
特定取引資産	1,434,541	3,157,387	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	36,507,327	31,630,177		6-b
貸出金	82,073,805	96,029,464	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	4,168,562	9,544,304	金融派生商品等を含む	6-d
特定取引負債	1,065,041	2,057,078	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	3,711,326	10,410,455	金融派生商品等を含む	6-f

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		16
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		37
Tier2資本調達手段の額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		17
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		38
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	546,376	534,165		
普通株式の額	—	—		18
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		39
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—		54
調整項目不算入額	546,376	534,165		72
その他金融機関等の資本調達手段の額	350,160	363,047		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1資本調達手段の額	25,525	25,525		40
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	33,585	43,443		55
普通株式に係る調整項目不算入額	291,049	294,078		73

7.その他資本調達

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	参照番号
借入金	25,658,616	20,537,074		7-a
社債	1,046,297	719,101		7-b
合計	26,704,914	21,256,175		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,155,000	1,235,000		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	778,809	757,323		46

■単体レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2021年度 中間期末	2022年度 中間期末
オン・バランス資産の額(1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	138,630,957	157,033,223
1a	1	中間貸借対照表における総資産の額	156,881,323	187,090,565
1b	3	中間貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)	18,250,365	30,057,341
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額(△)	489,001	529,639
3		オン・バランス資産の額 (イ)	138,141,956	156,503,583
デリバティブ取引等に関する額(2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	1,441,679	3,500,548
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	2,207,232	3,284,116
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	497,027	911,489
6		中間貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		
		中間貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額(△)	280,810	196,278
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	3,865,128	7,499,875
レポ取引等に関する額(3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	3,912,270	3,063,261
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	267,673	325,856
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	4,179,943	3,389,118
オフ・バランス取引に関する額(4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	60,569,528	72,856,788
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)	35,869,849	40,001,593
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	24,699,679	32,855,195
単体レバレッジ比率(5)				
20		資本の額 (ホ)	8,581,252	7,740,957
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	170,886,707	200,247,771
22		単体レバレッジ比率(ホ)/(ヘ)	5.02%	3.86%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率(6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	170,886,707	200,247,771
		日本銀行に対する預け金の額	56,813,019	51,615,223
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ´)	227,699,727	251,862,995
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率((ホ)/(ヘ´))	3.76%	3.07%

(注)2021年度中間期末の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

単体レバレッジ比率の低下は、その他有価証券評価差額金の減少等に伴う資本の額の減少に加え、円安影響に伴う総エクスポージャーの額の増加によるもの